

JIS

ガスヒートポンプ冷暖房機—

第2部：

直吹き形ガスヒートポンプ冷暖房機—

定格性能及び運転性能試験

JIS B 8627-2 : 2000

(JRAIA/JSA)

平成12年7月20日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

まえがき

この規格は、工業標準化法第12条第1項の規定に基づき、社団法人日本冷凍空調工業会(JRAIA)/財団法人日本規格協会(JSA)から工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が制定した日本工業規格である。

今回の制定では、JIS B 8615-1 : 1999(エアコンディショナー第一部：直吹き形エアコンディショナとヒートポンプ一定格性能及び運転性能試験方法)を基に、“ガスヒートポンプ冷暖房機”に特有な部分について検討を加えた。

JIS B 8627-2には、次に示す附属書がある。

附属書1(規定) 試験手順

附属書2(規定) 室内側空気エンタルピー試験方法及び室形熱量計試験方法

附属書3(規定) 冷暖房能力の算出方法

附属書4(規定) ガス消費量試験方法

附属書5(参考) 風量試験方法

附属書6(参考) 測定計器

附属書7(参考) 記号一覧

JIS B 8627 “ガスヒートポンプ冷暖房機”は、次の部によって編成される。

第1部：一般要求事項

第2部：直吹き形ガスヒートポンプ冷暖房機一定格性能及び運転性能試験

第3部：ダクト接続形ガスヒートポンプ冷暖房機一定格性能及び運転性能試験

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：平成 12.7.20

官 報 公 示：平成 12.7.21

原 案 作 成 者：社団法人 日本冷凍空調工業会 (☎105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 TEL 03-3432-1671)

財団法人 日本規格協会 (☎107-8440 東京都港区赤坂 4 丁目 1-24 TEL 03-5770-1573)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 一般機械部会 (部会長 岡村 弘之)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は工業技術院標準部標準業務課 産業基盤標準化推進室 [☎100-8921 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1 TEL 03-3501-1511 (代表)] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1. 適用範囲	1
2. 引用規格	2
3. 定義	2
4. 冷房試験	3
4.1 一般	3
4.2 冷房能力試験	3
4.3 冷房過負荷試験	4
4.4 冷房低温試験	4
4.5 露付き及び凝縮水排水試験	5
4.6 氷結試験	6
5. 暖房試験	6
5.1 一般	6
5.2 暖房能力試験	7
5.3 暖房過負荷試験	8
5.4 自動除霜試験	8
6. 試験方法及び測定の不確かさ	9
6.1 試験方法	9
6.2 測定の不確かさ	9
6.3 測定値の偏差	10
6.4 試験の公差	11
7. 試験結果	11
7.1 能力計算	11
7.2 測定値の記録	11
7.3 試験報告書	11
附属書1(規定) 試験手順	14
1. 試験室一般	14
2. 供試機の据付け	14
3. 供給電源	14
4. 試験ガス	14
5. 除霜領域の暖房能力試験	15
附属書2(規定) 室内側空気エンタルピー試験方法及び室形熱量計試験方法	17
1. 室内側空気エンタルピー試験方法	17
2. 室形熱量計試験方法	19